

室蘭信用金庫の環境への取組みについて

【むろしん緑の基金】

むろしん緑の基金は昭和 63 年 4 月に、当金庫創立 70 周年記念事業の一つとして、地域の緑化推進活動などを主体に、地域の健全で文化的な生活環境の創造に寄与することを目的として設立しました。以後 32 年間にわたり、緑化推進活動に取り組んでおります。2019 年度は室蘭市輪西公園でエゾヤマザクラやリュウキュウツツジなどを植樹、登別市美蘭公園ではヤマボウシ、サツキツツジなどの植樹、登別市郷土資料館では御衣黄ザクラ、ドウダンツツジの植樹を行いました。また、2020 年 10 月 20 日には、登別市の市制施行 50 周年を記念し、中登別町の消防署東支署にエゾヤマザクラを植樹しました。



【照明の LED 化】

2018 年 12 月に電気使用量の削減が課題となり、全店舗に対し使用本数や維持コストの調査を行いました。築年数が大きく経過した店舗の照明器具では安定器の故障による交換作業も頻繁に発生していたことが判明したため、省電力かつ長寿命な LED 照明化の計画を進めました。LED 照明化を進めるに当たり、21 店舗を対象として LED 化のランニングシミュレーションを実施し、蛍光管約 2,500 本の LED 化を進めました。2019 年 1 月から 3 月にかけて工事完了、導入後の削減効果は照明以外の電力も含め、全体で使用電力量(kWh)の平均がマイナス 16%となりました。



【清掃活動】

地域への感謝の気持ちを込めて、毎年 6 月 15 日の「信用金庫の日」にあわせ、清掃活動を実施しております。室蘭市茶津山や東室蘭駅・幌別駅・白老駅周辺の清掃活動を行っております。

